

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 富岡校第2単位

%

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0	0.0	0.0	・現在の利用人数では適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	0.0	66.7	33.3	・今後利用人数が増えれば職員の数はい足りない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	66.7	33.3	0.0	・現在の利用者に対しては適切である。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	66.7	33.3	0.0	・会議時に振り返りを行いミーティングしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	66.7	33.3	0.0	・保護者との面談をしているが時間の都合上全員になされていない。
	6	この自己評価表の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0	0.0	0.0	・ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0	66.7	33.3	・第三者評価は実施されていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	66.7	33.3	0.0	・コロナ禍で外部研修等が困難。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	66.7	33.3	0.0	・面談等を通して保護者のニーズを聞き取りしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	66.7	33.3	0.0	・アセスメントツールを使用して適応行動の状況を把握するようにしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	66.7	33.3	0.0	・日々のミーティングにて行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0	0.0	0.0	・子どものニーズに合わせて工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	66.7	33.3	0.0	・休日には外出・調理等行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	66.7	33.3	0.0	・子ども達一人一人のニーズに合わせて組み合わせて計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	66.7	33.3	0.0	・ミーティングにて確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日の行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	33.3	66.7	0.0	・共有がまだまだ出来てないので、会議の機会を増やしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0	0.0	0.0	・子ども達の変化や様子等気づいた事を、記録し、改善している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	66.7	33.3	0.0	・職員間で話し合いを重ねている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	66.7	33.3	0.0	・ガイドラインを理解できる様、勉強会をしている。	

関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	33.3	66.7	0.0	・ 児発管が中心となり参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	33.3	66.7	0.0	・ 送迎時に連絡を取り合っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0.0	100.0	0.0	・ 現在該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33.3	66.7	0.0	・ 今後積極的に行っていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	0.0	100.0	0.0	・ 現在該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	66.7	33.3	0.0	・ 必要に応じて今後実施していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0	100.0	0.0	・ 今後実施していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0.0	100.0	0.0	・ 今後実施していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0	0.0	0.0	・ 送迎時に連絡を取り合っている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100.0	0.0	0.0	・ 保護者に応じた伝え方、内容を検討し、個々に対応している。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	66.7	33.3	0.0	・ 契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0	0.0	0.0	・ 送迎時やアンケートにより相談できる状況に心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0.0	100.0	0.0	・ コロナ禍で難しい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を警備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0	0.0	0.0	・ 迅速に対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0	0.0	0.0	・ ホームページやお便りにて情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	66.7	33.3	0.0	・ 同意書を定期的に交わし注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0	0.0	0.0	・ 連絡ノート等、文字に残す様心がけている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか	0.0	100.0	0.0	・ コロナ禍にて難しい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	66.7	33.3	0.0	・定期的にお便りやメールにて周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	33.3	66.7	0.0	・定期的に避難訓練等を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0	0.0	0.0	・虐待防止委員会にて対応している。
	41	どのような場合にやむお得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100.0	0.0	0.0	・同意書を交わし注意している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対策がされているか	66.7	33.3	0.0	・同意書を交わし注意している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0	0.0	0.0	・会議にて情報共有を行っている。